

美奈子のパンティ作戦

美奈子と依子は短大の同級生で、主婦になった今も親友の2人。

持て余す時間を埋めようと、毎日のように顔を合わせて、四十路を迎えた主婦同どうし、夫婦の心配事も色々と話し合っています。

美奈子は自分達夫婦は倦怠期に入ったと感じています。

その事を依子に聞いてみると、彼女も同じ悩みを持っていました。

色々と倦怠期の克服作戦を話し合っているうちに、美奈子はパンティ作戦を思いついたのです。

お浣腸の前戯

井戸端会議の常連で仲の良い二人の奥様が、一方のお宅にお邪魔して応接間でお茶を飲みながら、それぞれの夜の寝室の話題に今日も夢中になっています。

「美奈子さん！ この前、私達夫婦の事いろいろ聞かれて喋っちゃったけど、あの日、貴女はどうだったの？ 大分萌え萌えだったけど、ご主人にどう迫ったのよ？」

「そうなのよ！ 依子さんのお浣腸のお話聞いて私も萌えちゃって、あの後家でもモヤモヤして落ち着かなかったわ！ でも、主人に『お腹痛いの！便秘してて』ってお腹押さえながら演技して、夜のベッドでお浣腸してもらったわ！ 主人の前に出したお尻リガツと開かれてお浣腸されたでしょう！ もう恥ずかしくって、大濡れだったのよ！ 主人たら私がお尻振ってお浣腸の我慢しているの見て、興奮したのね！ おトイレから戻ったら、直ぐにベッドに倒されて濡れしたお股見られちゃったでしょう！ もう恥ずかしくってッ！ そのまま抱かれて何度も逝かされたわ！」

「やっぱりッ！ そうだったのね！ お浣腸の前戯やっぱり効くわねッ！」

「本当、バッチリだったわ！ 主人、いつもより凄かったわよ！ お股広げられて、そのままヌルッ！ と入れられて、パン！ パン！ パン！ パンッ！ でしょう！ 奥まで突かれて、まるでお仕置きセックスだったわ！」

二人の奥様の夜の寝室の話は、尽きることがありません。

パンティ作戦

美奈子は今年42歳になりました。

一人娘の清香は大学に入り、母親の手を離れたので最近の美奈子は一段落でほっとしていますが、寂しさもあり中年の熟した身体を持て余して空虚な日々を過ごしています。

（この頃退屈だわ！ 主人も全然構ってくれないし、どうしたら…？）

美奈子は結婚二十年目、倦怠期に入った夫との関係を密にするために、何か良い方法をがないかと思案しています。

今日もまた、買い物物の帰りに親友の依子と喫茶店に入り、相談しているようです。

「美奈子さん！ あれからどうなの？ ご夫婦関係！ 大分やる気で帰って行ったでしょう？」

「ええ、でも私たち、最近は何もハッピーニングないのよ！ 倦怠期みたい。私、主人に飽きられちゃったのかしら？ 構ってもらいたいののに、全然手を出してくれないのよッ！」

「この前のお浣腸の前戯、もう効果ないの？」

「そうね？ それだけじゃお浣腸好きみたいで、恥ずかしいじゃない！」

「それじゃあどうするの？ 何か考えてるの？」

「今日、デパートへ下着を買いに行ったのよ！ 今持つてるパンティとブラ、全部取り替えようと思ったの！ だって下着って気分変わるでしょう！ 私の雰囲気変われば、主人も気持ち変わるかなと思って！」

「そうよね！ 下着で勝負よね！ それがあったわね！ 良いかもしれない！ どんなの買った

の？ セクシー系？」

「店員も見てるしね！ あんまり激しいのは買えなかったけど、赤い小さいパンティもブラも買ったわよ！ ピンクやブルーも、レースのもの。」

「ご主人、ベッドでそのパンティ見たらどうするでしょうね！？ 可愛い！ って飛びついてくるかもね！」

「依子さん！ どう見せたらいいの？ 私、ストリップも出来ないし！ 貴女ならどうする？」
そこで依子は、自分ならばと見せ方の演出を話し出しました。

「私…？ 私の主人になら、買ったパンティ広げて見せるわ！ どう？ 可愛くない？ って言つて。主人たら私のパンティ好きなのよ！ お洗濯の籠から出して見ている時があるの！ 鼻をつけて匂い嗅いでいるのよ！ クロッチ滲みが付いてるでしょう！ 恥ずかしいったらないわ！ 私のだからいいけど、変態よね！」

「へエ！ ご主人エッチ！ よつぽど依子さんの匂い好きなのね！ そんなの本当に妬けるわ！」
「それで、買ったパンティ見せるとするじゃない！ 『依子！ 履いてみるよ！』 って絶対言うわ。そしたら主人の目の前でストリップ出来るでしょう！ 恥ずかしそうにして、あそこ隠しながら着替えれば、主人の目の色が変わるわ！」

「わああ！ 本当ね！ それいいアイデアだわ！ でもうちの主人、白の大きいパンツが好きなのよね！ 『清楚でいいよ』 って何時も言うの！ 買ったの派手で怒られるかも知れないわ！ 堅物でしょう！ うちの主人！」

「いいじゃない！ 怒らせても！ 履いてるパンティ取られて、お仕置きされるかもよ！ その時はあなた！ 叩かれた赤いお尻振って泣いて見せれば、ご主人我慢できなくて、飛びかかって来るわよ！ きつと！ ああ！ 私まで妬けてきて濡れちゃう！」

夜のTバック

美奈子は依子と別れて帰宅し、新しい下着を着て見ながら夜はどれにしようかと鏡と格闘するので

した。

その夜、旦那さまが会社の車で帰宅し、出迎えた美奈子は、

「あなた！ お風呂ですか？ それともご飯にしますか？ それとも…！」

お決まりの問いかけをします。

「風呂がいいな、風呂でサッパリしたい！」

食事も終わりテレビを見た終わった旦那さまは、寝室に入りました。美奈子は夜の着替えを用意してお風呂に入り、念入りに身体を磨いてベッドの準備をしました。

「あなた、今日もお仕事お疲れ様でした。お風呂気持ち良かったわ！ あなた！ 肩でも押ししましょうか？」

美奈子は旦那さまの肩を押して、ご機嫌を取っています。

「お前！ 美奈子！ 今日何だか綺麗だな！ いい匂いがするよ。」

「そう？ 嫌だわ！ どうしたんです？ からかったりして！」

美奈子は、豊満な湯上りのピンクの肌を覗かせて、もじもじしながら旦那さまを見つめています。

「おいで！ ここへ！ 美奈子！」

ベッドに座ったまま、美奈子の身体を抱きしめて、豊かな乳房に顔を埋め肌の匂いを嗅いでいます。

徐ろにベビードールをたくし上げ、美奈子のお尻を撫でて感触を楽しんでいましたが、ンツ！ 突然に美奈子の顔を下から見上げて、

「あれエエ！ 美奈子！ パンツ履いてないのか？」

「嫌だわ！ 履いてますよあなた！」

「どれ！ どれ！ 本当かい？」

旦那さまは、抱いている手を離して美奈子を前に立たせ、パンツの前後ろを確かめています。

美奈子が今夜のために身に着けたのは赤い紐のですTバックだったのです。

「何時こんな買ったんだ？ ずいぶん大胆じゃないか！ お前！ 趣味変わったのか？」

「あなた！ どう？ 似合ってる？ セクシーでしょう？ 最近私達、倦怠期みたいだから、雰囲気

気変えようと思って！ あなた嫌い？ こんなパンツ、はしたないと思ってるの？」

「ちよつとびつくりだよ！ 美奈子もこんな紐見たいなの、履きたいのか？！ はみ出しているよ！ ここー！」

「わああ、だめよん！ そんな事しちゃ！ エッチ！」

「エッチはお前だろう？！」

「だめん！ 嫌なの？ 嫌だったら悪い奥さんだって、お仕置きして！ このお尻叩いて！」

ここまでは、予定通りの成り行きでした。

美奈子はベッドに飛び乗り、Tバックのお尻を高く挙げて、お仕置きの際の姿勢を取ったのです。

「美奈子！ お前！ お仕置きして欲しかったのか？ まるでストリップパーだろう！ お尻こんなに大きくなって！ パンツ食い込んで見えないじゃないか！」

美奈子は大きなお尻をピシャ！ ピシャ！ パチン！と 平手で叩かれ、久しぶりで主人に構われた事が嬉しくて、打たれる度にTバックのお尻をふるふる震わせて、縦紐を濡らしています。

旦那様はお尻を叩きながら美奈子に命令口調で、

「これからは白いパンツにしなさい！ 後で履き替えなさい！」

「古いパンツ全部捨ててしまったの！ こんなしか持っていない！ ごめんなさい！ 赦してッ！」

「どうして捨てたんだ？！ そんなに沢山買ったのか？ 無駄使いだろう！ もうッ！ 浣腸のお

仕置きですッ！」

美奈子はお仕置の演技をやり過ぎた！ と思いました！ 後の祭り！

美奈子の赤く腫れた豊満なお尻は、主人の膝の上に乗せられて、せっかく着けた赤いTバックを下され、お尻を広げられて美奈子の一番恥ずかしい肛門にイチジク浣腸を二つも入れられてしまいました。

美奈子はその予想外の事態の恥ずかしさにお股を濡らしながら叩かれる赤いお尻を振り振り、甘い鳴き声で

「イタイッ！ ユルシテッ！」

肛門も露にして悶えたのです。

「ああん！ あなた！ 漏れちゃうわ！ 見ないでッ！ 許してください！ アアッ！
ダメダメッ！ 漏れるッ！」

美奈子は大きなお尻で『よの字』を描きながら、お漏らしを我慢させられて悶えています。
今夜の美奈子は、四日目のお便秘だったのです。

パンティ作戦の成果

お仕置きの後で、準備の無いままお浣腸された美奈子は、排便を我慢させられている間、夫の膝の上で甘え声で泣き悶え、本人が知らず知らずの内に主人を誘惑しているのです。

恥ずかしい浣腸便の排泄も主人の前でさせられました。

羞恥心の強い美奈子は、女の秘密を見られた被虐的快感にしとどお股を濡らしてしまいました。どうしようもなく主人に甘えたくなくなってしまい、

「あなた！ 好き！ 愛してますッ！ もっとお仕置きしてッ！ お浣腸も！」

美奈子の愛の訴えを聞いた主人は、ズボンの前を膨らませながら：

「美奈子ッ！ お前、そんな可愛いこと言ってッ！ 寂しかったんだね！ ごめんよ！ 美奈子！
愛してるよッ！」

美奈子が考えて実行した、倦怠期回避のパンティ作戦は、予想以上にしかも順調にその成果を上げているようです。